

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子



ゆめ・みらい通信



工事が進む南茨木駅ビル



**コロナの感染が拡大しています。
寒暖差が激しいので体調管理にご留意を**



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

コロナの感染者数が増え続けてきています。14日(土)時点での感染者数ですが茨木市は前日より6名増えて280人となっています。大阪府全体では285人となっており、連日250人を超える感染者数となっています。15日(日)の大阪府感染者数は266人で前日より19人でしたが、一日当たりの人数が全国最多という状況でした。

吉村知事が「GOTOイート」キャンペーンの適用を「4人以下に制限しては」との提言をされている報道もありました。

経済状況がプラスになっているとの報道でしたが、それでも、とてもコロナ前に戻ったわけではなく、フランスがロックダウンを行っているように、感染が更に拡大し、医療現場の受け入れ状況が厳しくなると、また自粛せざるを得なくなるのではないかと懸念しています。しかし経済的な支援が無いまま自粛となると、経営が立ち行かなくなる事業者の方が多くおられるのは想像に難くありません。そこで働く人たちの生活も危うくなります。ステイホーム期間に学校が休みだったために夏休み冬休みも短縮されている中で、再びステイホームが実施されると、どんな影響がでるのか、入試シーズンを前に子ども達への影響も心配です。とにかく、手洗い・消毒・マスクを徹底して、地道に対応するしかありませんね。

16日(月)は「市民会館跡地活用整備特別委員会」が開催されました。現在、市役所横の市民グラウンドは「埋蔵文化財の発掘調査中」です。古くから、銅鐸や弥生時代の土器などが発見される茨木市です。これまでの調査で過去の遺構などが見つまっているようです。子どもの頃「東奈良遺跡」の発掘調査が行われ、その現地説明会に参加した記憶があります。隠れキリシタンの里があり、教科書に出てくる「ザビエル像」の絵は茨木市の干提寺で発見されたことは有名です。遠い昔同じ土地で暮らした人たちのことに思いを馳せながら、新しい建物のイメージパースを眺めていると、今を生きる私たちの姿を数百年後の人たちはどのように思っているのだろうかと考えています。

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House 代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆穂積地区 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460(留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: contact@hiroko-abiko.jp

茨木市紫明園10-74-405

<http://www.hiroko-abiko.jp>



茨木市立幼稚園のあり方検討委員会 傍聴を募集中です

茨木市立幼稚園の12園(北辰幼稚園は休園中)のうち5園が認定こども園として運営されています。(平成29年4月から)

認定こども園になった園では3年保育が実施されています。給食もあります。毎年入園希望者が多く抽選のなるところもあります。一方、幼稚園として運営されている7園は2年保育で、保護者が子どもを送迎しお弁当持参です。定員に満たない園が多くあります。

幼児教育保育の無償化により満3歳から5歳児は保育料が無料です。実費はかかります。私立幼稚園については月額上限27500円まで給付されます。このような流れの中で、2年保育の公立幼稚園のあり方を検討する必要が出てきました。

《茨木市立幼稚園のあり方検討委員会》

内容: 茨木市立幼稚園の現状と課題を踏まえた今後のあり方について

日時: 第1回 令和2年11月19日(木曜日) 午後6時30分から午後8時30分まで

第2回 令和2年11月30日(月曜日) 午後2時から午後4時まで

場所: 第1回、第2回とも市役所南館3階防災会議室

定員: 各回先着10人

申込: 11月9日(月曜日) 午前9時から電話または直接保育幼稚園総務課窓口へ<電話: 072-655-2753>

お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



いばらき環境フェア2020

今年のテーマは「未来へ、新しい生活を。COOL CHOICE」

「COOL CHOICE」とは、地球温暖化対策につながる「賢い選択」をしていこうという取組のこと。環境フェアに参加して、未来のための選択をしましょう。

日時: 令和2年11月21日(土曜日)・11月22日(日曜日) 午前10時～午後4時

場所: 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)(茨木市駅前四丁目6番16号)

※市では環境に配慮したイベントの実施を推進しています。ご来場は、徒歩または自転車をご利用ください

【エコポイント貯まります!】

エコポイントは、茨木市民を対象として、市が指定する環境にいい行動をするともらえるポイントです。10ポイントで景品が当たる抽選に応募できます。さらに20ポイント・30

ポイント集めると、より多くの種類の景品から選んで抽選へ応募できます。環境フェアに来場いただくと2ポイント、エコポイント対象コーナーに参加いただくとコーナーにつき最大5ポイントが貯まります。環境フェアは、楽しみながら多くのエコポイントを貯めるチャンスです。



非常事態宣言が解除されてから「毎週火曜日・木曜日の朝はJR茨木駅西口下、水曜日の朝は南茨木駅、金曜日の朝は阪急茨木市駅東口南側」にてご挨拶と週刊通信の配布を再開しています。しかしながら、まだまだ感染予防に気をつけねばなりません。状況を見ながらご挨拶させていただこうと思っております。

